

省エネ等対策の検討・フロー(参考)

- ①はじめに 管理組合に専門委員会を設置し、情報収集等も含め検討を開始する。
※マンションの築年数等により省エネ工事の種類と時期が異なる場合有。
- ②承認 長期修繕計画書にそのマンションに適した工事を追加して組合員の承認を得る。
※工事費用が修繕積立金内で収まらない場合は、別途協議(総会決議等)が必要。
- ③計画検討 長期修繕計画の約2年前を目途に工事実施の具体的な検討を開始する。
※コンサル・工事業者の選定は要注意。
- ④補助金 補助金を活用する。
※年度ごとに、国・都道府県、市区町村による予算金額と内容が異なるので要確認。
- ⑤工事開始 タイミングの良い時期に工事を開始。
※工事保証部位・保証期間等の要確認。

省エネ等対策のメリット

電気料金が削減できる
災害時の備えになる
環境負荷も軽減できる

資産価値向上

マンション管理組合の皆さまへ

体験談

体験例 ① パークシティ溝の口 管理組合様
(川崎市高津区 築43年 12棟1, 103戸)

工事内容 窓サッシ・玄関ドア (2023年6月~12月施工)

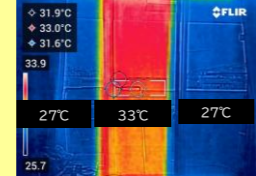
パークシティ溝の口では、窓サッシと玄関ドアの更新により、断熱性と気密性が大きく向上しました。夏はリビングのエアコン1台でも住戸全体がほぼ快適に保たれるようになり、以前と比べて冷房時の負担が明らかに軽くなりました。秋から初冬にかけては、外気温が10~15℃でも暖房なしで室温20℃前後を維持するなど、年間を通じて省エネ効果を実感しています。寒い日に住戸内の湿度が高い場合には、アルミ枠にわずかな結露が生じていることがありますが、総合的に見て快適性とエネルギー効率の向上に大きく寄与しています。



体験例 ② H.Y様
(川崎市多摩区在住 築21年 25世帯のマンションに居住)

工事内容 内窓断熱リフォーム(掃き出し窓1箇所・窓3箇所) (2025年8月施工)

リビングは南向きで設置前は暑かったのですが、設置後は暑さ感じなくなりました。西向きの部屋も設置前の午後は西日で暑かったのですが、設置後は暑さが和らぎました。今年の冬は、リビングの室温は20℃~22℃(設置前は暖房無しで16℃~18℃)あり、以前より暖かく、アルミサッシの冷たさを感じなくなって良くなりました! また、家の前の道路は交通量が多く、リビングでの騒音に悩まされていたのですが、設置後は改善されました。



これからの猛暑日に備える
快適なマンションで
過ごすために

Vol.2

マンション管理に役立つ補助制度等

<p>窓のリフォーム</p> <p>環境省、国土交通省及び経済産業省の連携による「住宅省エネ2026キャンペーン」が実施中です。窓断熱リフォームに対し、手厚い補助金が出る先進的窓リノベ2026事業の情報が掲載されています。</p>	<p>太陽光発電設備等の設置</p> <p>川崎市が運営する川崎市太陽光発電推進ポータルサイト『かわさき太陽光広場』には、太陽光発電に関する補助金情報等が掲載されています。</p>	<p>EV用充電設備</p> <p>川崎市の共同住宅向けの補助制度が掲載されています。</p>
--	---	--

マンション管理組合にとって必要な情報			
<p>マンションの修繕積立金に関するガイドライン</p>	<p>区分所有法等改正</p>	<p>マンション標準管理規約改正</p>	<p>マンション管理計画認定制度</p>
<p>住まいの助成制度 ▶▶▶</p>			

▼本紙またはその他お問合せはこちら▼

下記「川崎市地球温暖化防止活動推進センター」までお気軽にお問合せください

■お電話からのお問合せ■

044-813-1313(水~日 10:00~17:00)

いずれかでお問合せください

■専用フォームからのお問合せ■

右記QRコードの専用フォームよりお問合せください



発行：かわさき脱炭素・最幸すまい協議会

(かわさき・脱炭素最幸すまい協議会とは)
「健康」「快適」「経済性」「防災性」を兼ね備えた脱炭素社会に相応しい高レベルの断熱性能と再エネ設備(太陽光発電・蓄電設備)を備えた省エネ性能の高い住宅の普及に向けて、工務店、メーカー、建材流通事業者等及び川崎市民と川崎市、川崎市地球温暖化防止活動推進センターが連携し、省エネ住宅に関する情報提供、新築、リフォームの相談対応等を推進することを目的として2026年5月28日に設立。
(メンバー) 株式会社LIXIL 神奈川支社、YKK AP株式会社 神奈川支社、日本板硝子ビルディングプロダクツ株式会社 東京支店、株式会社NENGO、株式会社タマック、川崎未来エナジー株式会社、一般社団法人住宅ストックグリーン化推進協議会、かわさきマンション協議会、株式会社リブワークス、川崎市地球温暖化防止活動推進センター (順不同)

(協力) 川崎市



〈事務局〉川崎市地球温暖化防止活動推進センター

〈開所日 水~日 10:00~17:00〉

〒213-0001 川崎市高津区溝口1-4-1 ノクティ2-11F 高津市民館内
TEL・044-813-1313 FAX・044-330-0319
E-Mail・office@kwccca.com



発行：かわさき脱炭素・最幸すまい協議会 協力：川崎市

2026年6月発行

地球温暖化が加速するなか、快適なマンションですごしませんか？

地球温暖化が加速し、気候が激変しています

～ 今後ますます増える“酷暑の夏日”に備えて住環境の対策を～

全国の猛暑日の年間日数は年々増加しています。特に2025年の夏は日本史上最も暑い夏となりましたが、それは地球温暖化の激化が大きく影響しています。

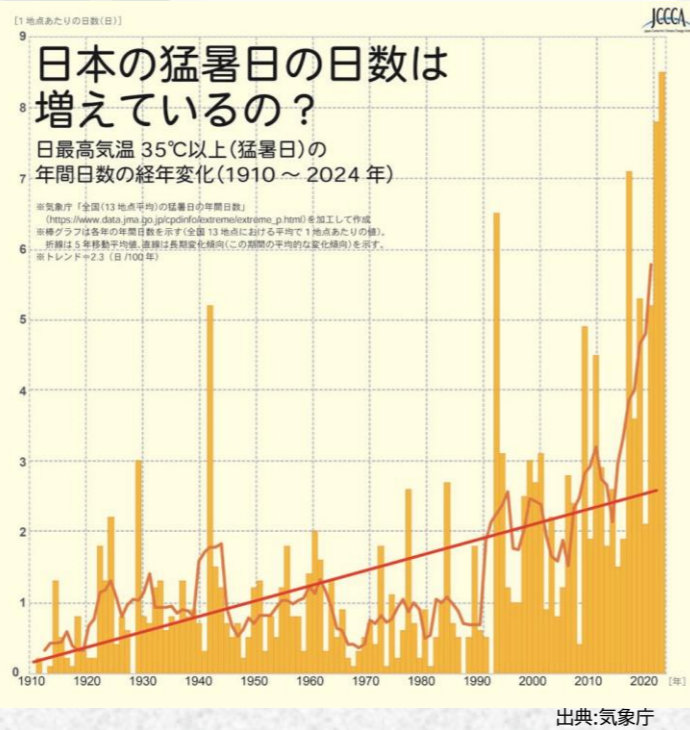
今後、ますます酷暑の夏日が増えていくと予測されますが、冬の「寒い部屋」対策も重要です。私たちの住環境を健康面、省エネの観点からも改善する必要があります。

猛暑の影響は「体調」「睡眠」に加え、「食生活にも影響」といわれています。また、夏の暑さに対応するため、エアコンが長時間稼働することで家計に重くのしかかっています。これらに一番効果的な対策のひとつが、**住まいの断熱化**です。

マンションの断熱を高めることで、外気温の変化の影響を受けにくくなり、冷暖房設備の省エネ化をすすめるだけでなく、健康面にも良い影響が生まれます。

夏季の熱中症、冬季のヒートショックを防ぐなど、健康的な生活を送る上で、今後の重要な要素となってきます。

断熱化や太陽光パネルの設置など脱炭素に資する助成制度を紹介し、多くの皆様に活用していただきたいと考えています。



太陽光発電設備と蓄電池

おすすめ

▶▶▶▶お住まいのマンションから地球温暖化防止にも貢献します

災害に強い



マンションの屋根やカーポートに太陽光発電を設置し、蓄電池を備えることで、災害に強いマンションになります。同時に地球温暖化対策にも寄与します。災害リスクを減らすためには、食糧の備蓄だけでなく、電源などのエネルギーの確保を確保することも重要です。**屋上全体に太陽光パネルを設置することも可能ですが、設置費用は大きくなります。**小規模でも太陽光発電(戸建て住宅で設置されている規模 約4kW)と蓄電池を設置することで、停電時にも、防災拠点の照明、スマホ等の充電、テレビ、エアコンへの電力供給ができます。万一、停電が長期化しても、太陽光発電は蓄電池に充電できますが、ガソリン等を使う発電機は燃料の確保が課題となります。



省エネ



川崎市では2026年度から共同住宅の管理組合・オーナー様等も太陽光発電設備/蓄電池の補助金を活用いただけるようになりました！

単価の設定等、詳細は市ホームページをご参照ください



災害対策と省エネ対策等用途に合わせた設備を考えましょう！

平時は、共用部の照明等に使うことで電気代が軽減できます。4kWの太陽光発電を設置することで、晴れていれば約20kWh/日、毎月約400kWhを発電しますので、共用部の電気使用量を削減することができます。

窓断熱リフォーム

おすすめ

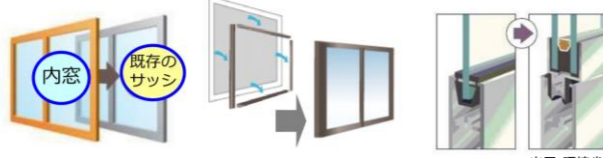
▶▶▶▶夏暑く、冬寒いマンションの悩みを解決しませんか？

断熱で光熱費削減

住宅の熱の出入りの7割は窓やドア等の開口部から発生しています。断熱リフォームを行うことで、快適な室内になり、冷暖房エネルギーコストを大幅に削減できます。

窓断熱の3つの方法

内窓設置 外窓交換 ガラス交換



お住まいの状況に合わせて適切な方法をご検討ください。

出展:環境省

快適な室温を保つ

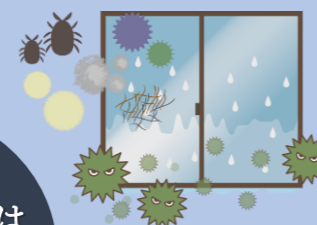
夏・冬ともに窓際でも快適に過ごせるので、入居者の満足度もアップします。



窓断熱リフォームは、省エネ以外にもこんなメリットが！

結露対策ができる

結露が激減するので、カビやダニの発生を防ぐ効果も期待できます。入居者の健康対策だけでなく、退去時の現状回復の経費も軽減します。



入居者の健康対策

ヒートショックや熱中症対策にも効果を発揮。高齢者やペットにも優しい住環境が作れます。



防音性の向上

防音性に優れているので騒音の悩みも軽減できます。



電気自動車(EV)用充電設備

おすすめ

▶▶▶▶マンションの利便性だけでなく資産価値の向上にもつながります

お住まいのマンションへのEV用充電設備の設置がおすすめです。国は「2035年までに乗用車新車販売で電動車100%を実現する」という目標を掲げており、今後EVの利用者が増えることが考えられます。そのため、マンションの利便性や資産価値向上の為に、EV用充電設備を設置するマンションが増えていきます。

川崎市ではマンションへのEV用充電設備について様々な情報を発信中です！

EVマンション充電のススメ@かわさき

マンションにおけるEV活用の最新事情や設置に向けたQ&A、事例紹介、災害時の活用術等、様々な視点からEVの魅力やメリットを紹介しています。



▼詳しくはこちら▼



川崎市EV用充電インフラ補助金

～川崎市では、共同住宅に設置するEV用充電設備の導入費用の一部を補助しています～

＜補助金の概要＞

補助対象設備	補助率	1基あたりの上限額
普通充電設備	国補助金等を除いた額の4分の3	23万円
充電用コンセントスタンド		23万円
充電用コンセント		12万円



＜補助対象経費＞

充電設備の購入費と設置工事費(消費税除く)

＜補助対象者＞

共同住宅の管理組合・所有者(オーナー)・リース会社等

▼詳しくはこちら▼



マンションへの出張説明会も実施中です！

お問合せ先▶川崎市環境局地域環境共創課

T E L:044-200-2530
E-Mail:30kyoso@city.kawasaki.jp